

## 二十歳の式典

令和6年二十歳の式典が1月7日に町公民館で行われ、20歳の門出を祝いました。

今年は男性29人、女性19人の合わせて48人が対象。そのうち男性28人、女性18人の合わせて46人が出席しました。参加者は、スーツや振り袖などに身を包み、会場は華やかな雰囲気になりました。

式典では、町民憲章を朗唱したあと、参加者を代表して北原咲来さんに記念品が贈呈され、柳本陽亮さんが「社会人としての自覚を持ち、責任ある言動を心掛けます」と答辞を述べました。

式典後には交流会が開かれ、参加者は久しぶりに再会した友人たちと交友を深め、会場にはたくさんの笑顔が溢れていました。

わた  
ちの



## 48人が大人の仲間入り



祝

## 消防団の出初式

訓子府消防団の出初式が、1月5日に行われました。団員89人が参加、水槽付ポンプ車、救急車などの消防車両5台が出動し、町中心部で分列行進を行いました。

厳しい寒さの中、団員は整然と行進し、今年1年の防火を誓いました。

また、町民の方も観覧に訪れ、団員と同様に災害のない1年を願っていました。

## 防火の誓い新たに



## 子どもたちの歓声響く



## 「野球しようぜ」大谷グラブ寄贈

米大リーグで活躍する大谷翔平選手が、日本の子どもたちが野球に興味を持つきっかけになればと、全国の小学校に寄贈している野球用グラブが町内の小学校2校にも届き、1月17日、児童たちに披露されました。

訓子府小学校と居武士小学校では、全校朝会で加藤校長、井坂校長が「みんなで大切に使い、野球を楽しみましょう」と呼び掛けました。

その後、両校では野球少年団の児童が代表してキャッチボールを行いました。児童の一人は、「大谷選手のグラブが学校に届く日を、わくわくしながら待っていました。みんなで大切に使います」と笑顔で話していました。

わた  
ちの



## 今月の一枚

町の素敵な瞬間を紹介しています。今月は竹の子クラブの「折り紙DEお正月かざり」です。

町ホームページでも写真や動画で行事などを掲載していますので、ぜひご覧ください。

